

(別紙様式2)

平成29年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：島根県
農業委員会名：江津市

I 農業委員会の状況(平成30年3月31日現在)

1 農業の概要

	田	畠				計
			普通畠	樹園地	牧草畠	
耕地面積	495	144	144			639
経営耕地面積	273	82	82			355
遊休農地面積	48	121	121			169
農地台帳面積	939	814	814			1754

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	830
自給的農家数	543
販売農家数	287
主業農家数	16
準主業農家数	49
副業的農家数	

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	330
女性	164
40代以下	10

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	15
基本構想水準到達	2
認定新規就農者	5
農業参入法人	9
集落営農経営	5
特定農業団体	0
集落営農組織	2

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 29年 7月 19日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数	14	14	2	1	1	4	8	22
認定農業者	—					1	1	1
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 32年 7月 19日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数	11	11			
認定農業者	—	1			
認定農業者に準ずる者	—	2			
女性	—	2			
40代以下	—	0			
中立委員	—	6			

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (平成30年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	639ha	157ha	24.5%
課 題	遊休農地の実態把握を実施したが、今後、農地利用を促進するにあたって受け皿となる担い手を確保すること。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
165ha	168ha	11ha	102%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業経営基盤強化促進法による利用権設定の制度と農地中間管理機構の周知を行い、活用を促進し担い手への集積を図る。
活動実績	利用権設定等の終期が近づく土地所有者に農地中間管理機構の活用を促進した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	担い手を中心に利用集積が図られた。
活動に対する評価	目標値を上回ったものの、耕作放棄地は減ってはおらず、ひきつづき、活動を継続していく。

III 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	27年度新規参入者数	28年度新規参入者数	29年度新規参入者数
	0経営体	2経営体	1経営体
	27年度新規参入者が取得した農地面積	28年度新規参入者が取得した農地面積	29年度新規参入者が取得した農地面積
	0ha	0.7ha	0ha
課題	・初期投資が大きいため負担となっている。 ・計画と生産量に乖離がある。 ・農業技術力の向上		

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 平成29年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
3経営体	1経営体	33%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
1ha	0.2ha	20%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	意欲のある農業者情報収集及び定年帰農者や新規農業者の掘り起こしを図る。
活動実績	関係機関と連携し新規参入の促進が図れた。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	関係機関と連携して新規就農者への就農支援ができた。
活動に対する評価	関係機関と連携し新規参入の促進が図れた。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (平成30年3月現在)	管内の農地面積(A) 808ha	遊休農地面積(B) 169ha	割合(B/A×100) 20.9%
課 題	遊休農地の実態把握を実施したが、今後、農地利用を促進するに当たって受け皿となる扱い手を確保すること。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

解消目標① 1ha	解消実績② 0ha	達成状況(②/①×100) %
--------------	--------------	--------------------

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動 計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	22人	8月～12月	11月～1月	
	農地の利用意向調査	調査方法 農業委員、調査補助員が担当地区を調査する。			
	その他の活動	調査実施時期:9月～10月			
活動 実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数) 28人	調査実施時期 8月～10月	調査結果取りまとめ時期 10月～11月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期 11月～1月	調査結果取りまとめ時期	12月～2月	
		第32条第1項第1号 調査数: 4026 筆 調査面積: 147ha	第32条第1項第2号 調査数: 140筆 調査面積: 5.7ha	第33条 調査数: 筆 ha	
	その他の活動				

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	全筆調査をしており、妥当である。
活動に対する評価	遊休農地は不在地主が多く、口頭指導をするのは困難である。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (平成30年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	639ha	0ha
課 題	違反転用がないよう農地法の周知と農地パトロールの強化に努める。	

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 平成29年度実績

実 績①	増減(B-①)
0ha	0ha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地利用状況調査の実施 8月	農地パトロールの実施 8月・11月
活動実績	農地パトロールの実施 ・農地利用状況調査8月～10月実施	
活動に対する評価	農地パトロール・利用状況調査から早期発見に努めており妥当である。	

- ※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 26件、うち許可 26件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容				
事実関係の確認	実施状況	申請書類の確認を行うとともに農業委員及び事務局職員で現地調査を実施している。さらに必要に応じて申請者に対する聞き取りを実施している。				
	是正措置					
総会等での審議	実施状況	関係法令・審査基準に基づき、議案ごとに審議している。				
	是正措置					
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	26件			
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件			
	是正措置					
審議結果等の公表	実施状況	議事録を詳細に記載し、ホームページに掲載し、閲覧に供している。				
	是正措置					
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期間(平均) 20日		
	是正措置					

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 0件)

点検項目		具体的な内容		
事実関係の確認	実施状況			
	是正措置			
総会等での審議	実施状況			
	是正措置			
審議結果等の公表	実施状況			
	是正措置			
処理期間	実施状況	標準処理期間		処理期間(平均)
	是正措置			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	7 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	6 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	1 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	1 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0 法人
	提出しなかった理由	
農地所有適格法人の状況について	対応方針	
	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 87件	公表時期 平成30年4月
	是正措置	情報の提供方法:広報、ホームページに掲載	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 451件	取りまとめ時期 平成30年3月
	是正措置	情報の提供方法:ホームページに掲載	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1,717ha	
		データ更新:6月	
		公表:	
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめるこ。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	〈要望・意見〉
農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉

	〈要望・意見〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している	その他の方法で公表している

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 件

提出先及び提出した意見の概要	

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している	その他の方法で公表している